



三宿病院感染対策室です。

感染管理認定看護師 山岸 加奈子

新型コロナウイルス感染症について、気になっている方が沢山いらっしゃると思います。そこで、日常生活で気をつけて頂きたい事をお伝えします。

<新型コロナウイルス感染症>

熱やせき、のどの痛みが1週間前後つづき、強いだるさを訴える方が多いことが特徴です。感染しても軽症でそのまま治る方も多いですが、65歳以上の方や糖尿病などの基礎疾患がある方は、重症化する場合がありますと言われています。

<日常生活で気をつけること>

1. 手洗い・咳エチケットをしましょう

*外出先からの帰宅時や調理の前後、食事前などにこまめに石けんで手を洗ったり、アルコール消毒などで手を綺麗にしてください。アルコール消毒剤が買えないことがありますが、石けんでの手洗いで十分感染予防に繋がります。

*咳などの症状がある方は、咳やくしゃみを手でおさえると、その手で触ったドアノブなど周囲のものにウイルスが付着し、ドアノブなどを介して他者に病気をうつす可能性がありますので、咳エチケットを行ってください。咳エチケットでティッシュを使用した場合はすぐにゴミ箱に捨てましょう。



2. 不要不急な外出や人ごみはさけて生活しましょう

*集団感染の共通点は、特に、「換気が悪く」、「人が密に集まって過ごすような空間」、「不特定多数の人が接触するおそれが高い場所」です。換気が悪く、人が密に集まって過ごすような空間に集団で集まることを避けてください。

当院では、患者さんの安全を図るため、全ての職員が日々の研修を通して手洗いなど手指衛生に取り組んでいます。

